| 学校番号 | 1006 |
|---|---|

# 令和８年度　芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | デッサン | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・静物、人物などの各種テーマを単一～数種類を組み合わせ、デッサンし、描写力と観察力の技術を養いましょう。
・毎時間人物クロッキーを行い、“見る”“描く”能力を高めましょう。
・基礎的な幾何形態をモチーフに、鉛筆で形をつかむ練習からはじめ、木炭や水彩画などの他教材も積極的に使用し、大型作品制作にも挑戦します。

2　学習の到達目標

観察・描写を通して、創造的な見方・考え方を働かせ、専門的な美術に関する資質・能力を次の通り育成することをめざす。
（1）創造的でより洗練されたデッサンの表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫することができる。
（2）自己を見つめ、感じ取ったことや考えたこと、形態や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練ることができる。
（3）主体的にデッサン及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・創造的でより洗練されたデッサンの表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。 | ・自己を見つめ、感じ取ったことや考えたこと、形態や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 | ・主体的にデッサン及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | かたちを見る | ・円筒形、三角柱、立方体など、基本的な幾何形態をモチーフに、鉛筆で形をつかむ練習。<br>・人物クロッキー | a:幾何学形態または人物を観察し、効果的な表現方法を工夫している。<br>b:紙や鉛筆の特性を踏まえて、創造的な表現の構想を練っている。<br>c:目的をもとに、主体的に取り組もうとしている。 | 作品 | 作品<br>ワークシート | 作品<br>制作の様子<br>ワークシート |
| | 構図の取り方 | ・2つのモチーフを使って、構図の取り方を研究する。画面を構成する、二組の平行線を意識し、必然性のある構図を作る。<br>・人物クロッキー | a:構図の取り方を理解し、効果的な表現方法を工夫している。<br>b:紙や鉛筆の特性を踏まえて、創造的な表現の構想を練っている。<br>c:目的をもとに、主体的に取り組もうとしている。 | 作品 | 作品<br>ワークシート | 作品<br>制作の様子<br>ワークシート |
| | 水彩画 | ・生物の水彩画に挑戦する。スケッチの中から、良い構図を選び、別紙に水彩で仕上げる。<br>・人物クロッキー<br>・相互鑑賞 | a:　素材や材料、色彩の効果的な表現を理解し、工夫して丁寧に制作している。<br>b:水彩画の特性を踏まえて、創造的な表現の構想を練っている。<br>c:目的をもとに、主体的に取り組もうとしている。 | 作品 | 作品<br>ワークシート | 作品<br>制作の様子<br>ワークシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 木炭デッサン | ・木炭の使い方を知り、明暗を捉えて石膏像をデッサンする。<br>スケッチブックなどにエスキースを描き、納得のいく角度や構図を見つける。<br>・人物クロッキー<br>・相互鑑賞 | a:構図の取り方、木炭の性質、石膏像の骨格等を理解し、効果的な表現方法を工夫している。<br>b:紙や木炭の特性を踏まえて、創造的な表現の構想を練っている。<br>c:目的をもとに、主体的に取り組もうとしている。 | 作品 | 作品<br>ワークシート | 作品<br>制作の様子<br>ワークシート |
| | 人物デッサン | ・人物を描く際の留意点をあげ、形を立体的に捉えて描くようにする。クロッキーとの違いを理解する。<br>・人物クロッキー<br>・相互鑑賞 | a:構図の取り方、人間の骨格等を理解し、効果的な表現方法を工夫している。<br>b:使用する描画材の特性を踏まえて、創造的な表現の構想を練っている。<br>c:目的をもとに、主体的に取り組もうとしている。 | 作品 | 作品<br>ワークシート | 作品<br>制作の様子<br>ワークシート |
| 3学期 | 大型モチーフに挑戦 | ・大型のモチーフを配置し、デッサンする。形をしっかりとることに主眼をおく。<br>・素材の質感を描き分ける。鉛筆だけで、素材の感じにどこまで追求できるかに挑戦する。<br>・人物クロッキー | a:構図の取り方を理解し、効果的な表現方法を工夫している。<br>b:鉛筆や紙の特性を踏まえて、創造的な表現の構想を練っている。<br>c:目的をもとに、主体的に取り組もうとしている。 | 作品 | 作品<br>ワークシート | 作品<br>制作の様子<br>ワークシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度